

市政に関する一般質問通告一覧

平成30年第6回半田市議会定例会

【日程】※日時は予定です。

日	時	質 問 議 員
12月4日(火)	午前10時30分～	1. 山本半治(公明党)
	午後1時00分～	2. 中村宗雄(創造みらい半田)
		3. 中川健一(日本維新の会・無所属連合)
		4. 小出義一(志民ネット)
12月5日(水)	午前9時30分～	5. 竹内功治(日本維新の会・無所属連合)
		6. 加藤美幸(無所属)
	午後1時00分～	7. 小栗佳仁(志民ネット)
		8. 久世孝宏(創造みらい半田)
		9. 鈴木幸彦(創造みらい半田)
12月6日(木)	午前9時30分～	10. 岩田玲子(創造みらい半田)
		11. 山田清一(公明党)

12月4日(火) 午前10時30分～

1. 13番議員 山本半治(公明党) 【一問一答】

1 新生児の聴覚検査について

(1) すべての新生児が聴覚検査を行うには

- ①すべての新生児が聴覚検査を行うべきと考えるが半田市の考えはどうか
- ②新生児の聴覚検査の推進を具体的にどの様に行ってきたか
- ③過去3年間の新生児聴覚検査の実施状況について伺う
- ④すべての新生児が聴覚検査を行うために今後どの様な対策が必要と考えるか

2 小中学校体育館へのエアコン設置について

(1) 避難所指定の小中学校体育館へのエアコン設置

- ①災害時には避難所となる小中学校体育館へのエアコン設置の必要性を半田市はどうか考えるか
- ②エアコン設置費用の自治体負担が30%となる「緊急防災・減災事業債」を活用して小中学校体育館のエアコン設置を行ってはどうか

12月4日(火) 午後1時00分～

2. 17番議員 中村宗雄 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 半田市における任期付き職員および民間人材の活用について

(1) 現在の半田市における任期付き職員および民間人材の活用について

①総務省は、地方公共団体に平成26年の通知において、多様化・高度化する行政ニーズに対応するために、任期の定めのない常勤職員のほか、事務の種類や性質に応じ、最小のコストで最も効果的な行政サービスを提供するための任期付き職員制度の活用の検討を地方自治体に求めましたが、半田市として任期付き職員制度の活用について、誰が、いつ、どのような検討をしたのかお尋ねします

②総務省から平成26年12月に出された任期付き職員の主な活用事例集には、半田市は、教育、防災、福祉分野など平成26年4月時点で264人の任期付き職員を採用している先進自治体と紹介されていますが、現時点での半田市における任期付き職員の採用数と配置の現状についてお尋ねします

③多様化・高度化する行政ニーズに対応する手段の一つとして任期付き職員制度がありますが、その手段以外として、専門性の高い民間人材を活用し市民ニーズや半田市の抱える様々な課題に対応すべきと考えますが、現在の半田市における民間人材の活用の現状についてお尋ねします

(2) 今後の半田市における任期付き職員および民間人材の活用について

①現在の半田市において、従来の枠組みや常勤の職員だけで解決できないと考えられる行政課題や市民ニーズなどは有るのか無いのかをお答えください。有るならば、それは具体的にどのような課題やニーズなのかも併せてお尋ねします

②平成30年10月に私の所属する半田市議会の会派、「創造みらい半田」として、市長に対し中小企業の支援を目的に専門性の高い民間人材を活用しワンストップのコンサルティングを行う、いわゆる「エフビズモデル」の半田市での実施を平成31年当初予算に計上することを要望させて頂きましたが、先日の全員協議会でお示しになられた「3か年実施計画」には、残念ながら予算計上がされておりませんでした。なぜ、民間人材を活用した「エフビズモデル」の予算計上を見送ったのか、その理由についてお尋ねします

③現在の日本には、ITを活用して地域の課題を解決していく一般社団法人コードフォー・ジャパンという団体があります。その活動は具体的には、自治体に無償でフェローを派遣していただき、職員と共に課題解決に取り組む制度や、ITの活用で行政課題を解決する仕組みがあります。半田市として、なぜこの団体を活用しないのかをお尋ねします

④今後の半田市における、任期付き職員の採用や専門性の高い民間人材の活用やコードフォー・ジャパンなどの団体の活用等について、どの様にお考えかをお尋ねします

3. 1番議員 中川健一 (日本維新の会・無所属連合) 【一問一答】

1 ペットと住むなら半田。人と動物が共生する社会の実現へ向けて

(1) まちづくりの基本方針である第6次総合計画の中には動物との共生社会づくりに関する

記載は無く、基本計画もない

①人と動物が共生する社会づくりについて、市長の所見を伺います

(2) 動物の愛護及び管理に関する法律の第3条により、国及び地方公共団体は、動物の愛護等の普及努力が求められている。ところが半田市役所の犬猫殺処分ゼロの具体的な取り組みは皆無である。まずは無責任な飼い主を減らす取り組みが最優先事項だ

①平成29年度における半田市の犬猫殺処分の実態はどうなっていますか。加えて殺処分の方法についても伺います

②半田市役所は犬猫殺処分問題に対してどのような取り組みをしてきましたか。また基本計画はありましたか

③動物の愛護及び管理に関する法律の第3条に基づき、愛知県と連携した取り組みは何かありますか

(3) 必ず来る大規模災害時にペットと避難所で暮らせるように取り組むべきだ

①避難所でペットである犬や猫はどのように暮らすことができますか

②ペット同伴の災害避難訓練はどのようにやっていますか

(4) 三つ子の魂百までと言うが、教育現場でも犬猫の殺処分ゼロを取り上げるべきではないか

①以前は「78円の命」という教材を使用して、「殺処分を無くすにはどうすればよいか」というテーマの授業が一部の小中学校でありました。犬猫の殺処分ゼロに関する教育現場の取り組みはどうなっていますか

2 半田市役所は地域の環境活動を担う動物愛護団体・組織を応援する気があるのか疑問のうえ、育成にも失敗している

(1) 犬や猫に関する半田市民からの苦情について

①愛知県動物保護管理センター知多支所へは半田市分として平成29年度一年間に676件の犬猫に関する苦情があったそうです。半田市役所へ犬猫に関する苦情はどのような内容で、何件ありましたか

(2) 無償奉仕で頑張っている地域ねこ活動など地域の環境活動を担う団体・組織の育成に、税金で働いている市役所が失敗しているのは市役所のやり方がまずいからではないか

①2017年3月末で半田地域ねこの会は解散をしたと伺っています。活動の目的と実績はどうなっていましたか

②市民活動である半田地域ねこの会を育成するにあたり、獣医師会とはどのように連携をしてきましたか

③東海市では3つの地域ねこ団体があるそうです。半田市役所が地域ねこの団体・組織の育成に失敗しているのはなぜですか

(3) 犬猫の不妊去勢手術に対する補助制度を作るべきだ。東海市役所は所有者のいない猫の不妊手術に対し、1匹10,000円の補助金支給

①半田市役所は犬猫に対する不妊去勢手術補助制度は無く、市役所ホームページには活用可能な民間制度の説明も無く、市民へ丸投げ状態です。犬猫の不妊去勢手術に対する補助制度を作るべきと考えますが所見を伺います

(4) 犬や猫の里親会を応援するために、駅前や市役所で多くの人へアピールできる場所で里親会が実施できるように支援すべきではないか

①動物保護団体にとっては、不妊去勢手術だけではなく、終生飼養してくれる里親を探

すことも重要な活動です。市役所は駅前、公共施設等で里親会が開催できるように応援すべきと考えますが所見を伺います

4. 5番議員 小出 義一 (志民ネット) 【一問一答】

1 新しい学習指導要領が示す授業改善と半田市の学校教育について

(1) 学習指導要領が示す授業改善について

①「アクティブラーニングの視点からの授業改善」をどのように捉えているかお聞かせください

②授業改善が既に始まっている幼稚園の実施状況および移行期間中の小中学校の準備状況についてお聞かせください

(2) 半田市が目指してきたキャリア教育との連動について

①キャリア教育が目指してきた内容に対して新しい学習指導要領が示す授業改善はどのような位置づけかお聞かせください

②「主体的で対話的で深い学び」を実現するために、どのような授業に改善するかをお聞かせください

③全面実施を迎えるための課題をどのように考えていますか

(3) 半田市が目指す学校教育について

①長期的な視点での教育課題をどのようにお考えですか

②半田市の「教育ビジョン」を策定する考えはありますか

③ビジョンを支える部署の設置や専門家による支援の必要性についてどのように考えていますか

12月5日(水) 午前9時30分～

5. 2番議員 竹内 功治 (日本維新の会・無所属連合) 【一問一答】

1 たばこの分煙による社会共生について

(1) 市のたばこ税について

①たばこ税の推移について

②たばこ税の使われ方について

(2) 社会共生について

①公共施設及び駅周辺、路上等の喫煙所の状況について

②条例の制定について

③たばこの分煙による社会共生の考えについて

6. 15番議員 加藤 美幸 (無所属) 【一問一答】

1 これからの市営墓地のあり方について

(1) 現状と課題について

①現在の市営墓地の状況はどうか

- ②無縁墓の原因と対策はどのようなか
- ③多死社会が懸念されるうえで将来的な需要予測がされているか
- ④このままの使用で、2025年時に使用申し込みに応えることができるか
- (2) 社会の変化に対応したこれからの墓地の形態をどう考えるか
 - ①少子化、晩婚化、未婚化、離婚などで家族のあり方が変わり墓地の継承が困難となる中、継承を前提としない新たな形態の墓地が必要と考える。市民が求める墓地の形態についてのアンケート調査をする必要性や時期をどう考えるか
- (3) 合葬墓について
 - ①一か所に多くの遺骨を土に埋葬、あるいは納骨室へ安置する合葬墓は、継承者不用、永代埋葬、管理不要、安価などの理由から多くの公営墓地で供用が始められているが、整備への考えはどうか。
 - ②一般墓地から合葬墓へ改葬して区画の返還をうけることで、無縁墓地化を防ぐことができ、新たな使用者が墓石を立て墓地の有効活用が図れるがどう考えるか
 - ③長久手市は樹木型合葬墓を中心に既存の墓地も活かした明るいイメージの公園墓地となっている。尾張旭市では敷地内の緑地への設置が計画されている。半田市では北部墓地における南側のあずまや付近や北谷墓地の墓石撤去跡地などに小規模な樹木型合葬墓の整備が可能かと考えるがどうか
- 2 終活登録について
 - (1) 一人暮らしの高齢者が倒れた時のために、大事な情報を市に託しておくことについて
 - ①横須賀市などが取り組む「わたしの終活登録」事業は、高齢者の終活を支援し、もしもの時に役立つ事業だが、半田市でも行うことについての考えはどうか

12月5日(水) 午後1時00分～

7. 4番議員 小栗佳仁 (志民ネット) 【一問一答】

- 1 妊娠・出産・子育てに係る継続的な子育て支援について
 - (1) 児童虐待対策の現状と課題について
 - ①半田市における児童虐待数の推移について問う
 - ②児童虐待数と児童虐待防止策の効果と課題について問う
 - (2) 出生率等の現状と課題について
 - ①出生率等の推移とこれまでの対策の効果と課題について問う
 - ②課題を改善する施策について問う
 - (3) 「ネウボラ」式の子育て支援で、児童虐待予防と出生率改善ができると考えるが如何か
 - ①妊娠・出産・育児で精神的な支援の必要性はどうか
 - ②妊娠から子育てまで切れ目のない支援が必要と考えるが、切れ目のない子育て支援策についてどう考えるか
- 2 小中学校の教室環境のユニバーサルデザインについて
 - (1) ユニバーサルデザインの現状と課題について
 - ①教室環境のユニバーサルデザインの現状と課題について
 - (2) ユニバーサルデザインを活かした教室環境の改善について

①子どもたちが授業に集中できるよう、掲示方法の改善や黒板の整理整頓、色覚対応のチョークを導入する考えは

8. 22番議員 久世孝宏（創造みらい半田） 【一問一答】

1 半田市が何を選んで何をやるのか、みんながわかるように

(1) 半田市が行うことはどのように決まるのか

①3か年実施計画や、新年度予算を作るにあたり、特に新規事業の採択や既存事業の廃止、事業予算の増減を決定する、判断基準は何ですか

(2) 事業の取捨選択の判断基準の1つである評価について

①事務事業評価は誰のために行うものですか

②事務事業評価シートが作成されたのはいつですか

③事務事業評価で評価をする内容は適切ですか

④総合計画と事務事業は連携していますか

⑤事務事業の体系の見直しや事務事業の内容の入れ替えなどを行い、市民にわかりやすい体系とすべきだと考えますがどうですか

⑥評価と結果の反映について、常にどのような形がよいのか、考え改善していくことが必要であると考えますが、どうですか

(3) 評価の結果に基づく事業の取捨選択、予算の増減などの公表について

①評価結果と、それにとまない対応したことを、わかりやすく公表すべきと考えますが、どうですか

(4) 事業を進めるにあたり根幹となる総合計画について

①第7次総合計画は策定しますか

②計画期間は10年ではなく、市長任期に対応した期間にすべきと考えますがどうですか

③評価を行うことと、結果を反映することを意識した総合計画をぜひ作っていただきたいと思いますがどうですか

9. 9番議員 鈴木幸彦（創造みらい半田） 【一問一答】

1 市民はまちづくりのアイデアマン

(1) 市民の声は行政運営の道しるべ。市民の声の反映方法を問う

①現在、半田市では市民がまちづくりに参加できる機会は何がありますか

②市民からの意見やアイデアをどのように取り扱っており行政運営にどのように反映されていますか

③市民がまちづくりに参加したり意見することについてのメリットは何ですか

(2) サイレントマジョリティ「声なき声」を引き出す手法とは

①まちづくりに関する計画を検討する会議、また場所や建設の是非を決定する会議では、肩書きのある市民代表の方が数名参加されているようですが、これが市民の声と認識されていますか

②行政の政策立案過程で市民の意見を聞く制度としてパブリックコメントを実施していますが、市民の意見により計画を変更した事例はありますか

(3) まちづくりの基本的な計画には、多くの市民の声が聞ける仕組みが必要ではないか

- ①まちづくりの設計図となる「半田市総合計画」が策定される時期を迎えますが、これから市民の意見をどのように反映されますか
- ②東京都三鷹市では、市民が参加する協働のまちづくりとして市民討議会を積極的に開催しているようですが、半田市でも多くの市民の声が聞ける市民会議を開催する仕組みを作っていくべきではありませんか

12月6日(木) 午前9時30分～

10. 8番議員 岩田玲子 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 女性が活躍しやすい半田市を

(1) 女性が働くための第一歩となる支援策は

- ①女性が働く第一歩を踏み出せるよう、半田市が現在取り組んでいることはありますか
- ②女性が働く第一歩を踏み出せるよう、豊田市の女性しごとテラスカプチーノのようなサポートを行う考えはありますか
- ③女性が働く第一歩を踏み出す際には、求人検索時、面接時等に子供を預かるサポートを行う考えはありますか

(2) 子育て中の女性が活躍しやすい環境整備は

- ①特にファミリーサポートセンター事業の充実が重要と考えますが、子育て中の女性が活躍しやすい環境整備の観点から、更なる拡充の考えはありますか

2 市営駐車場について

(1) 市営駐車場の利用促進について

- ①クラシティの駐車場は、上限がないため、市民は利用しにくいと考えます。利用しやすい料金設定に改善する考えはありますか
- ②クラシティの駐車場を市民が利用しやすいよう、看板等に利用形態や、料金等を明示する考えはありますか
- ③クラシティの駐車場の利用促進について、半田市の見解をお伺いします

11. 11番議員 山田清一 (公明党) 【一問一答】

1 野良猫をめぐる地域トラブルを減らすために

(1) 野良猫問題の現状と今後の展開について

- ①野良猫をめぐる苦情や相談の件数と内容についてお尋ねします。また、その苦情や相談について、どのような対応をしていますか
- ②野良猫を減らすため、どのようなことに取り組んでいますか
- ③野良猫を減らす方法として地域猫活動がありますが、本市ではどのような状況ですか
- ④地域猫活動を推進するにあたり、行政の役割、地域住民の役割、ボランティアの役割は、どのように認識していますか
- ⑤野良猫対策の講演会やパンフレット等による徹底した普及啓発・情報提供を行うべきと考えますが見解をお伺いします

⑥野良猫を増やさないためには不妊去勢手術が有効な手段であり、助成金制度の導入が必要であると考えますが見解を伺います

2 行政サービスにおける新たなICTの活用について

(1) 子育て・福祉・防災分野におけるICTの活用と今後の展開について

①母子手帳について、スマートフォンやパソコンで利用可能な電子母子手帳等を導入してはどうですか

②心の健康を簡易チェックするメンタルチェックサイトを導入してはどうですか

③認知症を簡易チェックする認知症チェックサイトを導入してはどうですか

④防災・災害時の災害情報メールを導入してはどうですか